

夜間の出水状況をリアルタイムに把握 (宮城県角田市)

事業者：国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所

河川監視カメラ



従来カメラによる夜間映像



夜間監視対応後のカメラ



○諸元
阿武隈川 左岸 宮城県角田市角田地内
監視情報：内外水位・周辺情報
平常時：河川利用状況
緊急時：河道等の状況



対策名： No.88 全国的水文観測・監視施設の緊急対策

事業名： 河川監視カメラの夜間監視不良対策

ポイント ● 河川監視カメラの夜間監視対応により、夜間に発生した出水状況をリアルタイムに把握

地域の概要・課題

阿武隈川は、福島・宮城両県を南北にまたがる長い羽状の流域で、宮城県南地域を擁しています。本川は、その源を福島県西白河郡西郷村に位置する旭岳に発し、阿武隈山地や奥羽山脈から流れ出る社川、釈迦堂川、大滝根川、荒川、摺上川等の支川を合わせながら福島県中通り地方を貫流し、福島・宮城県境の狭窄部を抜け、白石川を合わせて、岩沼市、亶理町の境で太平洋に注ぐ一級河川です。

事業の概要

夜間視認困難なカメラを対象として、高感度カメラを設置することで、夜間視認性を確保し、24時間体制による河川空間監視が可能となりました。

見込まれる効果

洪水時において、夜間においても流況監視を可能とすることから、昼夜問わず、河川水位状況の把握や、堤防現況監視などの現況把握が可能となり、水防や河川管理に活用されます。